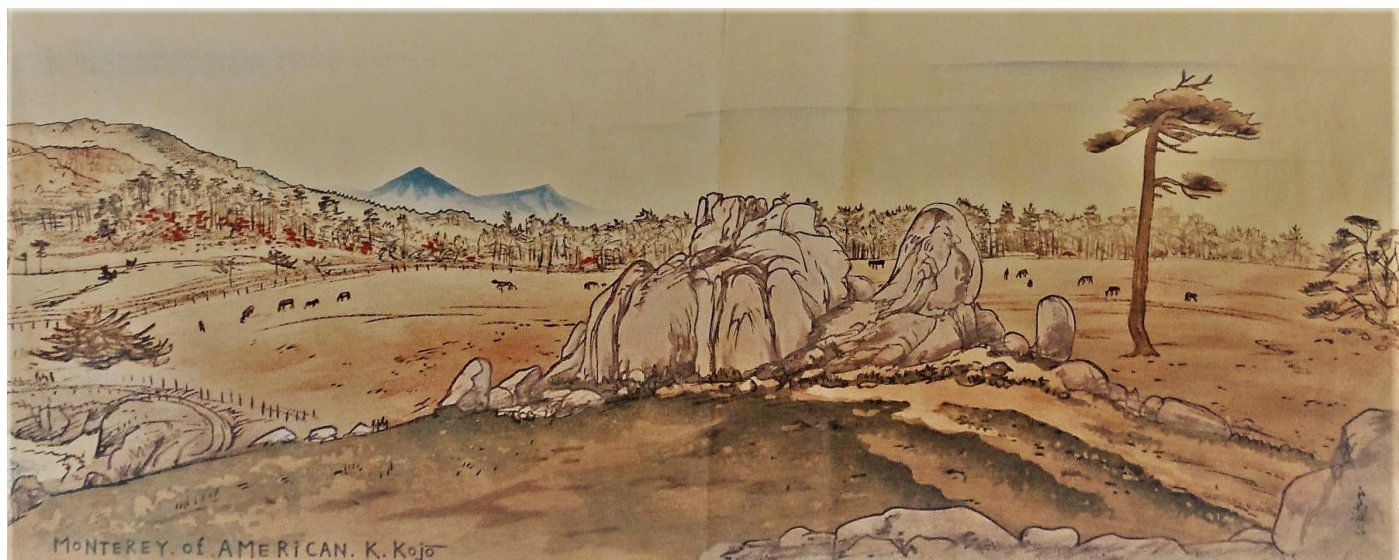


# 古城江観収蔵スケッチ展

## 《アメリカ編》



「アメリカモンレー海岸」古城江観画

2019年 11月1日（金）～12月28日（土）

第3金曜日は休館日です。（11月15日、12月20日）

入場無料

会場 高尾野郷土館・古城画伯コレクション館



「小公園米国のくつみがき」

高尾野郷土館・古城画伯コレクション館では、ミニ企画展「古城江観収蔵スケッチ展《アメリカ編》」を開催します。館に収蔵している1930年代初頭のアメリカの風景等約20点のスケッチ・版画を展示します。

[裏面に古城江観略歴](#)

お問い合わせ 高尾野図書館（電話82-5452）

## 古城江観略歴

1891年（明治24）高尾野町麓に生まれる。本名「三之助」

日本画を志し、黒田清輝に認められ、美術学校教授の<sup>ふくいこうてい</sup>福井江亭、<sup>やまもとしゅんきょ</sup>山元春挙に日本画を学ぶ。

※1 ※2 ※3

※1 東京美術学校：現東京藝術大学

※2 元東京藝術大学教授、1937年（昭和12年）千葉県市原郡にて逝去

※3 明治から昭和初期にかけ活動した円山四条派の日本画家  
京都市立美術工芸学校教諭、帝国美術院会員

1921年（大正10） 第3回帝国美術展出品作『筏2題』は英国王室所蔵に。  
川崎美術館、フランス（の）美術館にも作品が所蔵されている。

※4 フランス近代美術館

1923年（大正12）から4年半、東南アジアなど旅行

1927年（昭和2）から5年半、ヨーロッパなど旅行

1932年（昭和7）から1年、アメリカなど旅行

この間、フランス政府から文化勲章、スウェーデン、スイスで感謝状

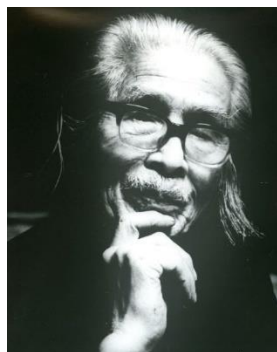
※5 オフィシェ・ダ・アカデミー

支那事変では従軍画家となり、東京、読売、朝日、毎日の各紙に連載。

戦後、千葉県市原市の美術会会長、文化財保護、ロータリークラブ、美術家連盟員を務める。この間、世界風物絵巻や世界漫遊記録を執筆する。

1973年（昭和48年）高尾野町に作品や収集品を寄贈

1988年（昭和63年）千葉県市原市にて永眠。97歳。



古城江観



「ハワイホノルル日本人住宅街」